# 絶句（送別・望郷）　＊＊

**次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。［50点］**

送元二使安西
渭城朝雨浥軽塵
客舎青青柳色新
勧君更尽一杯酒
西出陽関無故人

**問一**　この詩の詩型を、漢字四字で答えなさい。

**問二**　この詩の押韻する字をそれぞれ全て抜き出しなさい。

**問三**　この詩の作者について、次の問いに答えなさい。

**1**　作者名を漢字二字で答えなさい。

**2**　唐詩の流れを四つの時代に区分したとき、この詩の作者が生きた時代はどの時代か、漢字二字で答えなさい。

**問四**　二重傍線部の意味を答えなさい。

**問五**　この詩の第四句を、書き下し文に改めなさい。

**問六**　この詩について、次の問いに答えなさい。

**1**　詩題は「元二の安西に使ひするを送る」と読む。送り仮名と返り点を付けなさい。

**2**　この詩は一日の中のいつごろの情景をうたっているか、漢字一字で答えなさい。

**3**　この詩では詩人のどのような心情がうたわれているか、十字以内で説明しなさい。

| 学年 | 問一 | 問二 | 問三 | 問四 | 問五 | 問六 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 1 | | | 1 | 3 |
| 組 | | | 2 | | | 送元二使安西 | |
| 番号 | | | | | | 2 | |
| 氏名 | | | | | | | |
| 得点 | | | | | | | |

# 絶句（送別・望郷）　＊＊　送ルヲ元二ノ使ヒスルヲ安西ニ

**〔出題の意図と留意点〕**　標準テストである。基礎的な知識の問いも用意したが、ここではそれぞれの詩の内容に即して、主題を記述式で説明する設問を後半に置いた。条件の中で簡潔に解答を作成してもらいたい。

**☆解答例と配点**

**問一**　七言絶句　〈４点〉

**問二**　塵・新・人　〈４点〉

**問三**　１　王維　２　盛唐　〈４点×２〉

**問四**　古くからの友人。　〈６点〉

**問五**　西のかた陽関を出づれば故人無からん　〈10点〉

**問六**　１　送ルヲ元二ノ使ヒスルヲ安西ニ　２　朝　３　友との送別の情。（八字）　〈６点×３〉

計50点

# 絶句（送別・望郷）　＊

**次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。［50点］**

勧ム(a)レ酒ヲ
勧レ君ニ金屈巵
満酌不レ須レ辞(b)スルヲ
花発(d)キテ多シ風雨
人生足ル二別□一

**問一**　この詩の詩型を、漢字四字で答えなさい。

**問二**　四句目の空欄部に入る適当な漢字を次の**ア**～**ウ**の中から選び、記号で答えなさい。

**ア**　者　　**イ**　離　　**ウ**　嵐

**問三**　二重傍線部**a**～**d**の漢字の読みを平仮名で書きなさい（送り仮名は含まない）。

**問四**　二重傍線部**c**「辞スル」、**d**「発ク」の意味を答えなさい。

**問五**　二句目を、書き下し文に直しなさい。

**問六**　日本の小説家である井伏鱒二は、この唐詩を訳して、以下のように表現した。これは第何句の訳か。漢数字で答えなさい。

・「サヨナラ」ダケガ人生ダ

| 学年 | |
|---|---|
| 組 | |
| 番号 | |
| 氏名 | |
| 得点 | |

| 問一 | 問二 | 問三 | 問四 | 問五 | 問六 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | a | c | | |
| | | | | | |
| | | b | d | | |
| | | | | | |
| | | c | | | |
| | | | | | |
| | | d | | | |
| | | | | | |

# 絶句（送別・望郷）　＊　勧レ酒ヲ

**〔出題の意図と留意点〕**基礎テストである。詩型・読み・意味等を問い、書き下し文に直すといった基本的な問題により、漢文に対する基礎の力を確認したい。問六では、観賞を問う問題を用意した。

**☆解答例と配点**

**問一**　五言絶句〈３点〉

**問二**　イ〈３点〉

**問三**　ａ　すす　　ｂ　もち　　ｃ　じ　　ｄ　ひら〈４点×４〉

**問四**　ａ　ことわる　　ｄ　開く（咲く）〈６点×２〉

**問五**　満酌辞するを須ゐず〈８点〉

**問六**　四〈８点〉

計50点

# 絶句（送別・望郷）　＊＊

**次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。［50点］**

涼州詞

葡萄(ブドウ)[a]美酒夜光杯
欲飲(マントスレ)琵琶[b]馬上催(ニスス)
酔臥沙場君莫笑(ニカレヲフコトヲ)
古来征戦幾人回(カカヘルヲ)[c]

**問一**　この詩の詩型を漢字四字で答えなさい。

**問二**　二重傍線部a～cの読みを現代仮名遣いを用いて答えなさい（送り仮名は含めない）。

**問三**　詩中から次の意味の語を抜き出して答えなさい。

(1)　砂漠　(2)　夜でも輝く玉杯　(3)　西域伝来の弦楽器

**問四**　空欄にあてはまる語を次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア　回　イ　帰　ウ　返　エ　還

**問五**　第三句について次の(1)・(2)に答えなさい。

(1)　返り点を施しなさい。

(2)　「君莫笑」を現代語訳しなさい。

**問六**　この詩に歌われる内容として適切なものには○を、適切でないものには×をそれぞれ答えなさい。

1　戦争の続く不景気な世の中の絶望感。　2　西域の雰囲気漂う異国的情緒。
3　酔いにまかせた韜晦感。　4　淡い友情を確認する陶酔感。

**問七**　第四句に見える句法として適切なものを次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア　反語形　イ　抑揚形　ウ　使役形　エ　基本形

| 学年 | |
|---|---|
| 組 | |
| 番号 | |
| 氏名 | |
| 得点 | |

| 問一 | 問二 | 問三 | 問四 | 問五 | | 問六 | 問七 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | a | (1) | | (1) | (2) | 1 | |
| | | | | 酔臥沙場君莫笑 | | 2 | |
| | b | (2) | | | | 3 | |
| | | | | | | 4 | |
| | c | (3) | | | | | |

# 絶句（送別・望郷）　＊＊　涼州詞

**〔出題の意図と留意点〕**　平易な表現で西域情緒色濃い詩である。基本的な事項を問いながら、作品の背景・内容を問う鑑賞問題も設定した。問六は○×で答える問いだが、きちんと解答してもらいたい。

**☆解答例と配点**

**問一**　七言絶句　〈３点〉

**問二**　a　ぶどう　b　びわ　c　いくにん　〈２点×３〉

**問三**　(1)　沙場　(2)　夜光杯　(3)　琵琶　〈２点×３〉

**問四**　ア　〈３点〉

**問五**　(1)　酔臥二沙場一君莫レ笑　(2)　君よ私を笑ってくれるな。　〈４点×２〉

**問六**　１　×　２　○　３　○　４　×　〈５点×４〉

**問七**　ア　〈４点〉

計50点

# 絶句（送別・望郷）　＊＊

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。［50点］

静夜思

牀[a]前看[b]月光ヲ
疑フクハラ是レ地上ノ霜カト
挙ゲテ[c]頭ヲ望ミ山月ヲ
低頭思故郷

**問一**　この詩の詩型を、漢字四字で答えなさい。

**問二**　この詩の押韻する字を全て抜き出しなさい。

**問三**　二重傍線部ａ～ｃの語句の読みを現代語で答えなさい。

**問四**　この詩の作者について、次の問いに答えなさい。

１　この詩の作者名を、漢字二字で答えなさい。

２　唐詩の流れを四つの時代に区分したとき、この詩の作者が生きた時代はどの時代か、漢字二字で答えなさい。

３　杜甫を「詩聖」というのに対して、この詩の作者を何というか漢字二文字で答えなさい。

**問五**　この詩で、何を「地上霜」と疑ったのか、漢字二字で答えなさい。

**問六**　この詩の第三句を、書下し文に改めなさい。

**問七**　この詩の第四句に、送り仮名と返り点を付けなさい。

| 学年 | 組 | 番号 | 氏名 | 得点 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |

| 問一 | 問二 | 問三 | 問四 | 問五 | 問六 | 問七 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | a | 1 | | | 低頭思故郷 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | 2 | | | |
| | | b | | | | |
| | | | 3 | | | |
| | | | | | | |
| | | c | | | | |
| | | | | | | |

# 絶句（送別・望郷）　＊＊　静夜思

**〔出題の意図と留意点〕**　標準テストである。絶句を得意とした李白の詩を用いた。基礎的な知識の問いも用意したが、ここでは詩の構造や内容に関する問いを設けた。

**☆解答例と配点**

**問一**　五言絶句　〈４点〉
**問二**　光・霜・郷　〈４点〉
**問三**　ａ　しょう　ｂ　み　ｃ　こうべ　〈４点×３〉
**問四**　１　李白　２　盛唐　３　詩仙　〈４点×３〉
**問五**　月光　〈５点〉
**問六**　頭を挙げて山月を望み〈５点〉
**問七**　低レ頭テ思フ二故郷一ヲ　〈８点〉

計50点